

しんじょう

9
2003

SHINJO PUBLIC RELATIONS No.549

ISO14001

14年7月認証取得



めざすは「緑の油田」.....2
 第39回 新庄市芸術祭
 地域スポーツクラブ.....4
 健康づくり運動
 国民文化祭いよいよ開催.....6
 花と緑のまちづくり.....8
 江戸だより
 9月のお知らせ.....12
 家庭教育.....14



紅太郎



べに 紅花のくに 咲かそう文化 ときめく未来

国民文化祭・やまがた2003

バイオマス資源を活用した地域循環型社会の構築

めざすは『緑の油田』

これまで、市が全国に先がけて進めてきたバイオマス資源活用の取り組みを、いよいよ実証する段階を迎えました。今回は、エタノール混合燃料を実際に使った自動車の実用走行の様子など、循環型社会への取り組みをお知らせし



▲雨の中、日新中生徒11人が参加したソルガムの刈り取り体験(8月18日/旧最上中部牧場)

ソルガムを収穫

五月に旧中部牧場の草地にまいしたサトウキビの一種、ソルガムが順調に生長し、本格的な収穫の時期を迎えています。

八月には、約三カ月前、実際に種まきを体験した日新中学校の生徒たちも訪れ、刈り取りと機械を使った搾り作業を体験しました。

このソルガムの搾り汁を特殊な微生物を使ってアルコール発酵させ、バイオエタノールを生成します。

国内初の公道走行

八月二十二日、市内の給油所の協力を得て、バイオエタノールとガソリンを混合し、バイオエタノール混合燃料を使った公用車による国内初の公道走行を行いました。

今回のバイオエタノールは、市独

自の製造プラントがまだないため、新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)から購入したものです。混合率は、法律で定められた上限の3%。国では、この混合率を10%まで上げていくE10構想を打ち出しています。

当面、市は、五台の公用車に混合燃料を使用し、走行データを調査していきます。

環境フェスティバル開催

環境にやさしい地域をつくっていくことと「やまがた環境フェスティバル in 新庄」を市やNHK山形放送局などの共催で開催しました。

このイベントでは、混合燃料を使った公用車の公開走行や、早大新庄バイオマスセンター責任者・大友教授らによるトークイベントが行われ、テレビやラジオの生中継で新庄市のバイオマス研究や環境教育の



▲早稲田大学大学院・大友教授などが出演し循環型社会の必要性が語られた「やまがた環境フェスティバル in 新庄」トークイベント(8月24日/ゆめりあ)



▲バイオエタノール混合燃料を市の公用車に給油(8月22日/照光石油)



▲バイオエタノールとガソリンを混合(8月22日/若葉町・照光石油)



第39回新庄市芸術祭

平成15年9月1日 月 ↓ 12月28日 日

第39回新庄市芸術祭にあたって

新庄市文化団体会議会長・佐藤榮一氏

新庄市芸術祭の期間中、10月4日から13日まで、国民文化祭が県内44市町村で開催され、新庄市でも「民謡・民舞」「連句」「民話」「環境芸術」の4事業が開催されるなど、まさに芸術の秋となります。

これは、市民の皆さまの常日ごろの芸術文化活動に取り組まれている実績や関心の高さが評価されての結果であります。

今年も多くの事業が華々しく開催されますので、大勢の市民の皆さまのご観賞とご参加をお願いいたします。

9月 SEPTEMBER

第34回 新庄墨画会日本画展	9月6日(土)~11日(木)/市民プラザ
短歌会	9月13日(土)/市民プラザ
盆栽作品発表会	9月13日(土)~16日(火)/ゆめりあ
第78回 白土会展	9月22日(月)~28日(日)/市民プラザ
俳句・色紙・短冊と真多呂人形展	9月30日(火)~10月2日(木)/市民プラザ

10月 OCTOBER

新庄盆栽愛好会	10月14日(火)~17日(金)/ゆめりあ
第33回 新庄華道連盟いけばな展	10月17日(金)~20日(月)/市民プラザ
第39回 観宝合同謡曲大会	10月19日(日)/市民プラザ
新庄民舞リポンの会「歌と踊りのバラエティーチャリティーショー」	10月19日(日)/市民文化会館
第11回 新庄和紙ちぎり絵合同展	10月24日(金)~27日(月)/市民プラザ
第18回 芙蓉流踊りのつどい	10月26日(日)/市民文化会館
第11回 菊花展示会	10月30日(木)~11月7日(金)/ゆめりあ

11月 NOVEMBER

新庄書道連盟書道展	11月1日(土)~5日(水)/市民プラザ
新庄吹奏楽団第20回定期演奏会	11月2日(日)/市民文化会館
第29回 若柳吉須衛舞踊会	11月9日(日)/市民文化会館
第53回 新庄美術協会公募展	11月12日(水)~17日(月)/市民プラザ
第9回 新庄市民演劇祭	11月16日(日)/市民文化会館
第29回 新庄三曲協会演奏会	11月16日(日)/市民プラザ
第38回 新庄写真公募展	11月21日(金)~27日(木)/市民プラザ
東北幻影第19回演劇公演	11月23日(日)/市民文化会館
新庄親子劇場公演「あなたが生まれるまで」(人形劇)	11月29日(土)/市民プラザ
第27回 佐藤洋子バレエ教室発表会	11月30日(日)/市民文化会館
第13回 新庄民踊紫陽花会民舞まつり	11月30日(日)/市民プラザ

12月 DECEMBER

新庄親子のよい映画をみる会	12月6日(土)/市民プラザ
洋舞合同公演	12月7日(日)/市民文化会館
年忘れ民話のつどい	12月21日(日)/ゆめりあ

第18回 国民文化祭・やまがた2003協賛
平成15年度 県民芸術祭協賛
主催：第39回 新庄市芸術祭実行委員会
(新庄市教育委員会・新庄市文化団体会議)



▲専用の搾り機でソルガムの搾り汁を抽出(8月18日/旧最上中部牧場)

産業化に向けた 今後の取り組み

取り組み、バイオマス研究の先進事例などが県内に紹介されました。

バイオマス資源を活用した新エネルギーの実用化は、地球環境を守っていくうえでとても有効な手段です。バイオエタノールの燃焼により排出される二酸化炭素は、原料となるソルガムなどの植物が行う光合成により吸収されるため、大気中の二酸化炭素を増やさないからです。

新庄は、このバイオマス資源の宝庫です。そこに住む人の力で、地域の資源を活用し、地球環境にやさしいエネルギーを生産し消費する。そういう循環型社会が広がればどんなに素晴らしいことでしょうか。今、私たちはその第一歩を力強く踏み出しました。

今後、地域の発展のため、民・産・学・官の連携を図りながら、地域循環型社会づくりを進めていきます。
◎ 詳しくは、企画調整課企画政策室へ。
☎ 内線249



▲循環型社会の構築をめざしNHKテレビやYBCラジオで県内生中継された「やまがた環境フェスティバル in 新庄」(8月24日/ゆめりあ)

地域住民の住民による住民のための みんなでつくろう総合型地域スポーツクラブ

現在のスポーツをとりまく状況から、個人のスポーツに対する取り組み方が変化してきています。その変化に対応し、だれでも、いつでも参加できるような新しいスポーツのしくみづくりを市は進めています。7月に開催した説明会でのご意見を紹介しながらスポーツ参加のあり方について考えてみましょう。

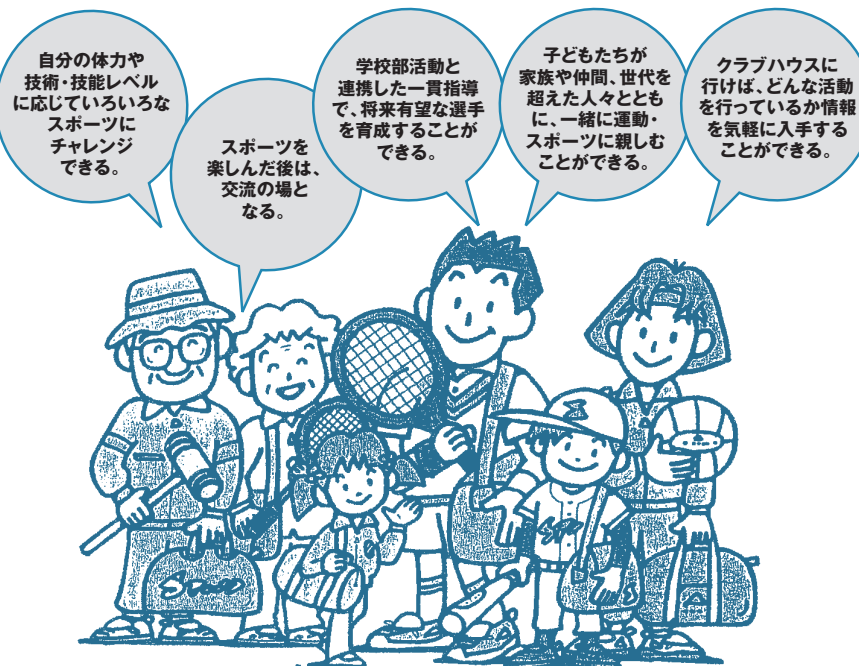
◆スポーツを取りまく状況は？

- 高齢化社会などにより個人の関心が健康や心の豊かさに向けられています
- 子どもの数の減少により学校での部活動が衰退し競技スポーツ離れが進んでいます
- 完全学校週5日制により地域スポーツの振興が求められています
- ライフスタイルの多様化によりスポーツに対する要望も多様化しています

◆「総合型地域スポーツクラブ」のメリットは？

- 子どもからお年寄りまでだれでも参加できます
- いろんな種目を自由に体験できます
- いろんなレベルに合わせた指導が受けられます
- 主体は行政・企業ではなくわたしたち住民です
- 運営費用は会費などによる独立採算制です
- 日常的に活動できる拠点施設があることで地域の交流の場にもなります

これから地域でスポーツを楽しむためには、体育団体や行政などからサービスを受けるだけでなく、積極的にクラブの運営にも参加することが必要となってきます。



総合型地域スポーツクラブがあれば、
こんな夢が実現します

◆説明会でのご意見から

- とてもよくわかる内容でした。今後、自分の生涯でもできるものがあればスポーツに携わっていきたい。
- 勝ち負けを考えないで、いろいろなスポーツを楽しみながら、これから残された人生の生きがいをもみんなと一緒にやっていたらと思います。
- 個人の負担の問題など難しい面があると思いますが、今までのサークルの人たちを取り込んで少しずつやっていけないかと思いました。
- これからのスポーツについて、こうして話し合えたことはとてもうれしいことだと思います。

- まさに、いま自分たちが楽しくやっているサークルの輪が広がっていくのかなと、行く末が楽しみになりました。

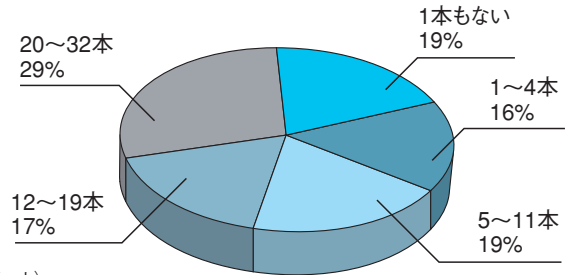
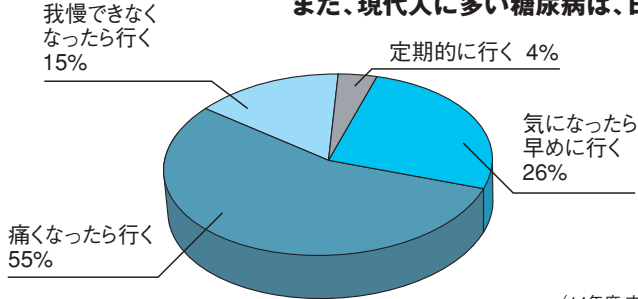
生涯スポーツ社会の実現に向けて、だれもが、いつでも、どこでも、いつまでも、気軽にスポーツを楽しむために皆さんで話し合いませんか。

「総合型地域スポーツクラブを考える会」への参加者を募集しています。

◎詳しくは、生涯スポーツ課へ。☎22-0681

歯・糖尿病

歯は健康な食生活を支えるかけがえのないもの。
 市は、80歳で自分の歯20本を残そうという「8020運動」を推進しています。
 また、現代人に多い糖尿病は、日ごろの生活習慣で予防できます。



(14年度 市民アンケート)

歯科医院にはどのようなときに行きますか？

自分の歯は何本ありますか？(70歳以上の人)

市民アンケートの結果、定期的に歯科医院に行く人は二十～六十九歳で十三%と少なく、七割の人は痛みが出てから受診しています。歯科医院を「悪くなつてから治療してもらうところ」ととらえている人が多いようです。

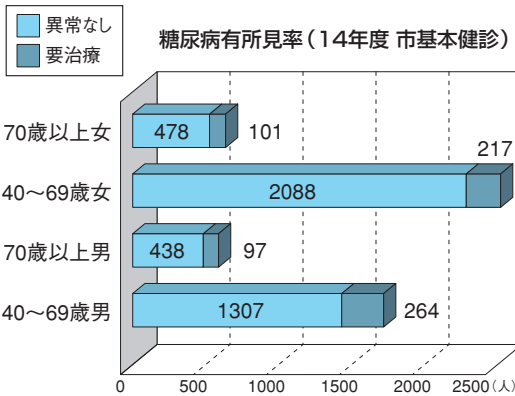
歯や歯ぐきの病気は、初期には全く自覚症状がありません。自分では気づかない歯の病気を治療するためにも、年に一～二回の定期検診を受けましょう。

定期的な歯科検診が大切

市民アンケートの結果、七十歳以上の七割の人が自分の歯が二十本以下であると答えています。若いときから、歯の正しい手入れを意識的に行う必要があります。

歯と歯ぐきの健康は正しい手入れから

若いころには丈夫であっても、歯の数は四十歳を境にして急激に減り始めます。歯が悪くなるのを「年をとったせい」とあきらめていませんか。歯が悪くなるのは、老化現象とは全く無関係です。口の中をいつも清潔に保つていれば、歯も歯ぐきも生涯健康に使えます。



市の十四年度基本健診では、糖尿病まではいかないものの、血糖値が明らかに高く注意を要する境界型糖尿病の人も含めると、男性は六人に一人、女性は九人に一人が糖尿病またはその予備軍という結果です。

糖尿病は現代病？

飽食の時代といわれて久しい今、糖尿病はますます増加傾向にあります。

平成九年に全国で行われた糖尿病実態調査では、糖尿病が強く疑われる人は六百九十万人、危険性のある人も合わせると千三百七十七万人にもなります。(成人の七人に一人)

糖尿病は、血糖値が高い状態が続き、血管や神経がおかされ、さまざまな合併症を引き起こす怖い病気です。血糖値が高くても自覚症状はほとんどないために、つい放置してしまふ人が少なくありません。

しかし、日ごろからの食生活や運動習慣に気をつけることで予防できる場合も多いのです。

医療機関の受診はもちろん大切ですが、日ごろからの心がけがとても重要です。

市では、毎週金曜日に保健センターで健康相談を行っています。ぜひご利用下さい。

◎ 詳しくは、健康課健康推進室へ。
 ☎ 内線 5115

8月号を讀んでの感想から

3年前、体調を崩した夫が、これをきっかけに、たばこをきっぱりやめました。ガムなどをかんで口のさびしさを紛らわしているようです。アルコールはやめられないとか・・・。

市のドック検診は毎年受けています。やめるにあたり決断力がものを言いますね。「副流煙」のことは私も全然知りませんでした。怖いですね。(60歳代女性・大町)

唄おう踊ろう もがみの里で 民謡・民舞の祭典

新庄市民文化会館 10/5回 9:30~16:30 **要入場整理券**

※入場整理券の申し込み受付は終了しました。

第1部●「出羽の唄と踊り—最上川とともに」

第2部●「ふるさとお国自慢・唄と踊り」

第3部●「日本人のこころ・祝い唄とまつり唄」

全国民舞パレード

10/5回 13:00~

駅前通り(駅前五叉路~南本町十字路) ※午後1時から2時まで全面通行止めになりますので、ご注意ください。



パレード団体

- ◆徳島県/阿波踊り
- ◆新潟県/佐渡おけさ・甚句
- ◆福岡県/炭坑節
- ◆富山県/越中おわら節
- ◆新潟県/相川音頭
- ◆岐阜県/郡上節かわさき・春駒
- ◆香川県/金比羅船々ばやし
- ◆高知県/よさこい鳴子おどり



新世紀アートワーク 最上川 環境芸術の祭典

新庄市本合海地区最上川河川敷及び田園 10/5回~12回

■第1次審査/8月23日 ■第2次審査/10月4日 ■制作期間/9月27日~10月3日



自然の多様性に恵まれた最上川の地をキャンパスに、人間の技と自然の織りなす斬新な環境芸術作品を全国から公募し、未来に拓かれた自然との共生と美学を探ります。



美術評論家・中原佑介氏 記念講演会「景観と芸術」

ゆめりあ2F会議室
10/5回 15:00~





べに
紅花のくに 咲かそう文化 ときめく未来

第18回 国民文化祭・やまがた2003

いよいよ来月開催だよ!

文化活動に親しむ人たちが全国各地から集まって、練習の成果を発表したり、交流したりする国民文化祭がまもなく開催されます。県内44市町村で81事業が開催され、新庄市でも4事業を開催します。皆さんも参加したり、観に行って文化の祭典を楽しんでくださいね。

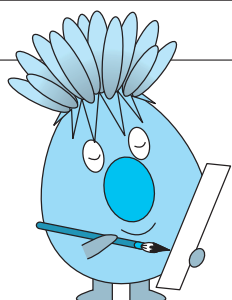


蕉風俳諧を受け継ぐまちで——
時空へつなぐ ことばの環

文芸祭連句大会

新庄市民プラザ 10/11(土) 12:30~17:00

12回 9:10~13:30



10月11日 ● 吟行、募吟表彰・選評

10月12日 ● 正式俳諧興行披露、実作会

10月13日 ● 文芸祭合同大会(表彰式・講演会)

※実作会に参加希望の方は、市民プラザまでお問い合わせ下さい。

うぶすな
産土の語り “心からこころへ”

神室民話の里語りフェスティバル

全体会・分散会 ● 新庄市民文化会館 10/11(土) 13:30~18:15 要入場整理券

炉端語り ● 国指定重要文化財 旧矢作家住宅 10/12(日) 9:00~12:00 要入場整理券

神室の里語り ● 萩野地区公民館 10/12(日) 9:00~12:00 要入場整理券

路端語り ● 駅前通りなど6会場 10/12(日) 10:00~14:00

民話茶屋/おばちゃんのお店、玄柳館ホテル、花のれん、Haruはる、ぼそこん寺子屋、松屋菓子店

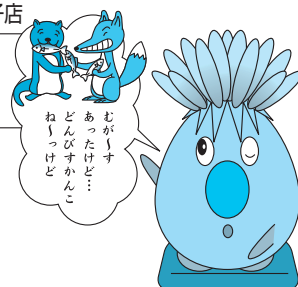


萩本欽一氏による特別記念講演

新庄市民文化会館 大ホール

10/11(土) 15:30~16:15 要入場整理券

テーマ「笑いますか 笑わせますか」



花と緑のまちづくり

8月2日から16日まで、かむてん公園のときめき広場にて、夏の花フェスタ・コンテナガーデンコンテストを行いました。出展された作品はどれも1㎡の中にそれぞれ個性豊かな世界を演出。参加した人も見に訪れた人も花と緑の彩りを思う存分楽しみました。



表彰式(8月10日/かむてん公園)

コンテナガーデンコンテスト入賞者

- 【最優秀賞】伊藤 広美(飛 田)
- 【優 秀 賞】早坂 千恵(大手町)
早坂 信子(本合海)
- 【優 良 賞】遠藤 之子(松 町)
奥山 恭子(千門町)
小河原絹代(金山町)



最優秀作品



優秀賞



優秀賞



優良賞



優良賞



優良賞

秋の花フェスタ

コスモスまつり

○と き 10月4日(土)~12日(日) ○と ころ かむてん公園

ステージ

- コスモスコンサート(新庄・最上地区のアマチュアバンド、フォーク、カントリーミュージック)

中央芝生広場

- 大型遊具
- クイズラリー
- 熱気球の試乗体験(予定)

ときめき広場

- フリーマーケット
- 物産販売
- 野点・茶会

すぱーていあ

- フラワーセミナー(フラワーアレンジメントなど)
- 親子昔遊び体験

初秋を飾るコスモスまつりを開催します。色とりどりの花々とともに楽しいさまざまな催しを行いますので、ぜひご来場ください。

かむてん公園



ふるさと新庄の応援団

新庄藩江戸家老

柳家 〆治さん

(東京都在住)

×月×日

新宿末広亭にて、故柳家小さんをしての小三治一門会。立ち見のお客さんまで出て超満員。一門十四名総出演。小三治が高座で「うちの一門は、うるさくなくていいねえ」と、じゃうるさい一門はどこなの？(ひよっとしたら、こん平一門かしら。)

○月○日

毎年二回開催しているお寺の本堂での会。今回で十五回目。ゲストは、江戸家まねき猫さん。大盛況であった。お客さんは、近所のおじさん、おばさんである。帰りの際に、「おもしろかったよ。次も来るからね」と、うれしい一言だ。やはり、身近な、こういう落語会はいいものだ。充実した一日であった。

△月△日

久しぶりに新庄へ帰る。毎年恒例の落語会が二カ所。肘折と、市内の某ストアの二階でやる会である。お客は小生の知人ばかり。小さな会ではあるが、毎年、挑戦の心持ちでやっているが、その心を忘れないようにしよう。

◎月◎日

本日より浅草園芸ホールへ十日間のお出演。毎日お客も違つし、また、先輩の断も聞けるし、やっぱり寄席が一番だ。皆さんも上京の折には、ぜひ寄席へ。お待ちしております。



柳家山三治一門会

喜んでかけつけると、校舎も運動場もすっかり変わってびっくり。子どもの前で二席。目を輝かせて聞いている、二度びつくり。何でもライブはいいものだ。子どもたちの将来に乾杯！

わたしの国民文化祭

手話で昔語りを伝えます

二戸しのぶさん・矢口智絵さん
(手話通訳ボランティア)

私たち全国手話問題研究会山形県支部(最北班)は、「国民文化祭・やまがた2003」で手話通訳を担当することになりました。

普段の活動は、手話の学習や手話通訳をするための心構えなどを勉強しています。また、昨年の花さかフェアのようなイベントなどでも、手話通訳ボランティアとしてお手伝いをしています。

手話は、私たちが普段使っている日本語と同じように、日々増大変化するので、覚えるのがとても大変です。また、手だけで会話しているように思われがちですが、顔の表情もとても大切で、聴覚障害者と会話をするときは手や顔を使い精一杯表現するようにしています。相手にうまく伝わったときはとても嬉しいものです。

今回の「国民文化祭・やまがた2003」では、民謡・民舞の祭典、語りフェスティバルの手話通訳をします。中でも、語りフェスティバルでは昔語りの手話通訳な

ので、今からドキドキしています。

昨年のプレ国民文化祭でも昔語りの通訳をしたのですが、民話独特の言いまわしや方言が多く、手話で表現するのに悪戦苦闘しました。今年はいよいよ本番なので、うまく伝えられるようにがんばりたいと思います。

耳の不自由な方々は、普段、民謡・民舞や昔語りなどに接する機会が少ないと思うので、今回の「国民文化祭・やまがた2003」をきっかけに楽しんでもらえたらいいなと思います。

また、私たちも「国民文化祭・やまがた2003」に参加できる機会をいただいたので、全国のみなさんと一緒に楽しみたいです。



紅花のくに 咲かそう文化 ときめく未来
国民文化祭・やまがた2003

聞録

季節の話題・市政の動き・催しなどを紹介するページです



▲美しい歌声やピアノの音を響かせた「たなばたコンサート in 新庄・山形交響楽団とみんなで創る音楽会」(8月3日/市民文化会館)



▲県知事と産直まゆの郷会員が懇談した「知事のふれあい訪問」(8月6日/産直まゆの郷)



▲たい肥化モデル施設やエコプラザがみなどを視察した「親子エコ施設見学会」(8月7日/ヨコタ東北)



▲こどもなつのつどい(8月8日/市立図書館)



▲児玉房子ガラス絵展(8月15日～19日/ゆめりあ)



▲平和都市宣言旗掲揚式(8月15日/市役所)

交響楽団と共演

市内の幼稚園児、小学生の合唱団などが山形交響楽団と共演しました。新庄市出身のバリトン歌手・井上雅人さんの美声が響き、小中学生がピアノを奏で、合唱では見事なハーモニー。数カ月前からオーケストラとの共演を楽しみにしてきた園児たちは、緊張しながらも元気に歌い練習の成果を披露しました。

知事のふれあい訪問

「地産地消」をめざす取り組みを視察し県民の生の声を聴こうと、県知事が産直まゆの郷を訪れ会員と懇談しました。新庄産の花き、野菜、果物などを実際に手に取りながら会員に生産方法などを質問。その後の懇談会では、「チャレンジ精神で計画的な生産を」と会員たちを激励しました。

産直まゆの郷が、YTSテレビ「土曜ホトリポート」(8月23日)とNHK総合テレビ「きらり山形」(8月28日)で紹介されました。

こどもなつのつどい

市立図書館の庭園で開催した「こどもなつのつどい」に子どもたち約180人が大集合。セミが鳴く木陰で、かやのみ会による紙芝居などを楽しみ、手話をしながら歌う「キラキラぼし」を大合唱。その後、カプト・クワガタカードの紙工作を楽しみました。

戦争と平和を考える

今年は市が平和都市宣言を行ってから20周年。記念事業として、「戦争と平和を語る会」「児玉房子ガラス絵展」を開催しました。講師の児玉房子さんは美しく印象的なガラス絵を描く画家。「軍隊をもたない国コスタリカのひとつとふれあって」と題し、平和の尊さについて興味深い話を語ってくれました。



真夏の成人式

市内の中学校卒業生と市内在住の新成人611人を対象に開催した今年の成人式。新たな決意とともに同級生との再会を喜び合いました。



▲370人の新成人が参加した成人式(8月14日/市民プラザ)

栄光をたたえて

■全国中学校総合体育大会

【陸上】男子800m②渡邊光(明倫)
男子1500m④渡邊光(明倫)

■東北中学校総合体育大会

【サッカー】③萩野
【陸上】男子1500m①渡邊光(明倫)
【柔道】女子48kg級③中嶋ひかり(明倫)

■東北総合体育大会

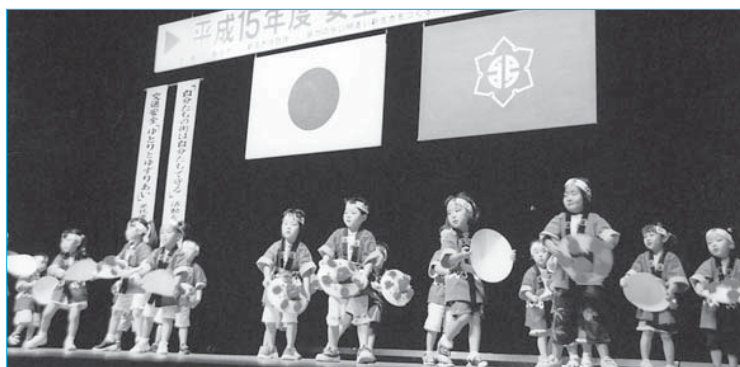
【ボクシング】少年フェザー級①柿崎起(新庄北高)少年ライト級①高橋雄介(新庄北高)

■東北電力旗第16回山形ミニバスケットボール大会

男子①新庄 女子②新庄リトルラビッツ(沼田・北辰混合チーム)

■第25回新庄市総合体育大会

【水泳】(1位のみ/いずれも小学生)
【男子A】100m平泳ぎ/海藤瑞生(日新) 50mバタフライ/荒川雄祐(新庄) 50m背泳ぎ/小林翠(新庄) 50m平泳ぎ/栗田譲(新庄) 50m自由形/小林翠(新庄)
【男子B】100m背泳ぎ/長澤太樹(沼田) 100m平泳ぎ/笹原知樹(北辰) 100m自由形/伊東卓哉(新庄) 50mバタフライ/渡辺優太(北辰) 50m背泳ぎ/遅澤雄樹(沼田) 50m平泳ぎ/西沼慶太(沼田) 50m自由形/伊東卓哉(新庄) 男子200mメドレーリレー/沼田 男子200mフリーリレー/新庄
【女子A】50m背泳ぎ/長澤綾奈(沼田) 50m自由形/長澤綾奈(沼田)
【女子B】100m平泳ぎ/大内千佳(日新) 100m自由形/佐藤ルナ(日新) 50mバタフライ/笹原芽衣(北辰) 50m背泳ぎ/国分真奈美(沼田) 50m平泳ぎ/市川萌花(沼田) 50m自由形/佐藤ルナ(日新) 女子200mメドレーリレー/北辰女子200mフリーリレー/沼田



▲犯罪や交通事故のない明るいまちを築こうと開催された「安全のまち新庄市民大会」(8月7日/市民文化会館)



▲市民盆踊り大会(8月10日/歴史センター広場)



▲ホームスパン 機織り体験(8月9日/雪の里情報館)



▲最上川こいこい灯篭まつり(8月19日~23日/本合海河川敷)



▲戦争と平和を語る会(8月15日/ゆめりあ)





9月のお・知

催し
など

第58回 県総合美術展巡回展 —同時開催 第45回 こども県展—

- とき 9月30日(火)～10月6日(月)
午前9時～午後6時(6日は正午まで)
 - ところ わくわく新庄
- ◎入場無料です。詳しくは、市民プラザへ。
☎22-4200

出張無料税務相談

- とき 9月26日(金)午前10時～午後3時
 - ところ 市役所西庁舎市民相談室分室
 - 内容 所得税、消費税、相続税、資産の譲渡などの国税について
 - 対応 仙台国税局税務相談室酒田分室
- ◎詳しくは、税務課課税室へ。☎内線143

身体障害者巡回相談

- 対象 肢体と聴覚に障害のある人
 - とき 9月29日(月)午後1時30分～3時
 - ところ 保健センター(受付は午後2時30分まで)
 - 内容 補装具、身体障害者手帳交付の相談
 - 持ち物 補装具、身体障害者手帳(現在、交付を受けている人)、印鑑
- ◎詳しくは、福祉事務所高齢障害支援室へ。
☎内線546

児童福祉巡回相談

- 対象 障害のあるまたはその心配がある子どもとその保護者
 - とき 10月29日(水)午前10時～午後3時30分
 - ところ 最上総合支庁
 - 対応 県中央児童相談所職員
 - 申し込み 10月3日(金)まで
- ◎詳しくは、福祉事務所家庭児童相談室へ。
☎内線547

福祉サービスについてお困りの方へ

「福祉サービス苦情・相談センターやまがた」では無料で相談に応じています。秘密は厳守します。

- 受付 平日午前9時～午後4時

◎詳しくは、福祉サービス苦情・相談センターへ。
☎023-626-1755

不動産の競売

- ▼物件 宅地など約30件
- ▼閲覧 10月2日(木)まで
- ▼入札期間 9月25日(木)～10月2日(木)
- ▼開札 10月9日(木)

☎山形地方裁判所新庄支部
☎22-0265

就職活動支援セミナー

- ▼対象 再就職を希望する人
- ▼とき 9月29日(月)～10月2日(木)▼ところ ゆめりあ
- ▼内容 自己分析、応募書類の書き方、面接対策など
- ▼参加費 無料

※事前に申し込みが必要です。
☎最上総合支庁商工労働観光室
☎28-15035

法人土地基本調査 法人建物調査にご協力を

9月～10月に全国の約49万人を調査対象に実施します。調査結果は統計資料として公表し、行政・学術・研究機関・企業などで幅広く活用されます。ご協力をお願いします。

☎山形県総合政策室政策企画課
☎023-630-2235

中小企業退職金共済

中退共は中小企業で働く従業員のための退職金制度を運営しています。中退共は国の制度なので掛金助成や税法上の特典などがあります。どうぞご利用ください。

☎勤労者退職金共済機構
☎03-3436-0151

じん肺の所見がある人の 肺がん労災補償

じん肺管理区分が管理2～4と決定された人に発生した原発性の肺がんは、労災補償の対象となります。

☎新庄労働基準監督署
☎22-0227

ビニールなどで 列車が止まります

ビニールが原因で、列車が止まる事故が発生しています。建築用シートや農業用ビニールは、風に飛ばされやすいようしっかり固定してください。

飛ばされているビニールを見つけたら、最寄り駅または電力指令に連絡をお願いします。

☎JR仙台電力指令
☎022-2266-8798

結核予防週間

— 9月24日～30日 —

最近、何年も健康診断を受けていない高齢者の中から、重症の結核になって発見される人が増えています。

結核の初期症状はかぜに似ているので、市販の薬で治そうとする人が多いようです。せきが2週間以上続くようであれば、すぐに最寄りの医療機関で受診してください。

風しん予防接種

— 助成は9月30日まで —

この助成期間を過ぎると全額負担(約7,000円)となります。風しんの予防接種を受けていない人、風しんにかかったことがない人は、予防接種をおすすめします。

- 対象 昭和54年4月2日～昭和62年10月1日に生まれた人
- 料金 1,200円

保健センター定期健康相談

保健師が相談に応じます。血圧測定・体脂肪測定もできます。

○とき 毎週金曜日/午前9時～午後4時(昼を除く)

◎いずれも詳しくは、健康課健康推進室へ。☎内線514～516



「学力を考える」

——新しい時代への人づくり——

今回は、教育改革のキーワードがなぜ「生きる力」なのか、家庭教育の重要性をふまえながら考えてみたいと思います。

自分に責任を持っていた昔

五十年前、日本全土が敗戦の影響で、衣・食・住すべてが飢えと貧困の時代でした。

子どもたちは、生きていくために、家の手伝いや小遣い稼ぎのために新聞配達などをして、時間を見つけては近所の仲間と遊ぶ。このようにことから、自分なりの知恵や知識、技能、善悪の判断を自分で身につけ、逞しく生き抜いてきました。それぞれの夢や目標に向かって自分自身の意志と努力で、親兄弟や地域の人たちに積極的に関わりながら、甘えることも不満をもちすることもなく、「自分のことは自分で責任を持ち、他に迷惑をかけること」を守って「生きる力」を身につけてきました。

心の豊かさが失われた現代

しかし、現代は、何でも手に入る

社会状況の中で、親は子に甘え子は親に甘え、互いの厳しさや責任の欠如から、高額の所得を得ることを夢に抱くあまり心の充足が忘れ去られてきました。

自立、自律、逞しさなどが育ちにくい環境となり、安易な考えで衝動的な行動に走ったり、苦勞せずに楽をする考え方になりがちな社会になっています。

子どもたちの自覚を育む

「生きる力」や本来の「学力」とは、単なる知識、技能を身につけることだけでなく、判断力・表現力・意欲・創造力など幅広い能力だと思えます。

生きた知恵や知識を身につけさせるためには、体験活動や人との関わりの中で大人が意識的に子どもに接することが大切です。

そして、お互いの気配りと信頼関係を保ち喜怒哀楽を共にしながら、子どもたちの自覚を育んでい



▲萩野地区公民館での料理教室

くことがとても重要なのです。

家庭で心がけてほしいこと

子どもの「生きる力」「心の豊かさ」を育むため、家庭では次のことを心がけてほしいのです。

- 心身共に健康で、思いやりと勉強のできる環境づくり
- 生活習慣、生活リズムを身につけられる環境づくり
- あいさつが響き、明るく、語り合える環境づくり
- 生活、社会、自然体験の中で「生きる力」を学ばせる環境づくり
- 子供の感性、可能性、夢を大切にし、家族一丸となって相談、協力、指導できる環境づくり

(県家庭教育専門員・佐藤太郎)

地名伝説

「五日町と十日町」

その一

戸沢氏が新庄に入ってくる少し前、大蔵の清水城が落城し、山形の最上家の家臣・日野将監がこの地方を治めた。彼の時代は、慶長十九年(一六一四)から元和八年(一六二二)までの八年にすぎないが、彼は居城を新庄に築いた。以来、新庄がこの地方の政治・経済・文化などの中心地となったのである。

彼は、後の新庄城ができる場所(現在の最上公園)に館を作り、その東側を走っていた街道筋(現在の最上公園に沿った道路)の表門南方に五日市(毎月五のつく日に市を開く)、北方に十日市(毎月十のつく日に市を開く)を開かせ、城下町の繁栄をはかった。これが、五日町と十日町のそもそもの始まりで、つまり、五日市を開く町人町が五日町、十日市を開く町人町が十日町であった。

しかし、この街道は時代によって変遷した。戸沢氏が入り新庄城が築城されると、城下を走

～図書館はオアシス～

BOOKS NOW!

今月のおすすめ

『百年の迷宮－霧の夜の戦慄－』

赤川 次郎 著

光と影に彩られたヴィクトリア女王の治世。そして伝説の殺人鬼「切り裂きジャック」の時代。19世紀から21世紀へ、百年の時を超えて紡ぎ出される壮大なダーク・ファンタジー。



● 今月のテーマ展示 ●

『動物・ペット』

動物愛護週間が9月20日から始まるのにちなみ、動物たちの写真集や生態をはじめ、ペット関連の本も多数展示します。

新着図書

- ◆ ニッポン人には、日本が足りない。～銀山温泉老舗旅館・ジニー女将が綴る繁盛記～ ……藤 ジニー
- ◆ オクスタシア ……佐藤 賢一
- ◆ 天使の爪(上・下) ……大沢 在昌
- ◆ マチルデの肖像 ……阿川佐和子
- ◆ 手紙の行方ーチリー ……山口 智子
- ◆ 晴れときどき拓郎～Younger than yesterday～ ……吉田 拓郎
- ◆ 心ひだひだ ……室井 滋
- ◆ ひとりか、いちばん! ……橋田寿賀子
- ◆ 闇の左大臣ー石上朝臣麻呂ー ……黒岩 重吾
- ◆ 女の子のための禁煙BOOK ……阿部 真弓
- ◆ レモン・インセスト ……小池真理子
- ◆ マイ・ハートビート ……ギャレット・フレイマン＝ウェア
- ◆ 有元葉子の道具選び ……有元 葉子
- ◆ バリアフリーから料理自慢までだれでも泊まれる公共の宿(ブルーガイド) ……実業之日本社編
- ◆ 国籍不明(上・下) ……麻野 涼
- ◆ とるにたらないもの ……江國 香織
- ◆ 恋ほおずき ……諸田 玲子
- ◆ コンパクトデジカメの基本Q&A ……学研 編
- ◆ とっておきベビーグッズ ……戸崎 尚美
- ◆ 冷凍保存で節約おかずー役立つフリージングテクニック&簡単レシピ ……主婦の友社 編
- ◆ 旅人の心得 ……田口ランディ
- ◆ さかなと遊ぼう!!～最新全国水族館ガイド～ ……フロム出版 編
- ◆ デッドエンドの思い出 ……よしもとばなな
- ◆ 家族 ……北朝鮮による拉致被害者家族連絡会 編
- ◆ 心と体をいやすアロマセラピー ……苑田 みほ
- ◆ 世界悪女大全 ……桐生 操

青少年を非行・犯罪から守る

～最上広域青少年指導センター～

青少年指導センターは、最上八市町村の青少年の健全育成のため、非行防止や青少年相談、環境浄化活動などを行っています。

関係機関による運営委員会のもと、各教育委員会に指導センターとその分室を設け、PTAや民間有志など総勢百五十二名で指導活動を行っています。

指導委員が記録している巡回指導日誌から一部を紹介します。

「高校生に声をかけると、あいさつが返ってくるので気持ちが良いものです。あいさつのできる生徒に非行はないと思います。」「アピエス広場内で高校生十名ほどが、吸い殻などのゴミを拾っていた。ありがとと話しかけたら、

いつもこのメンバーで週二回行っているとのこと。」「駅構内で待ち時間を利用して勉強している女子高校生には感心しました。」

私たちは、このような子どもたちに接すると心が洗われるような気持ちになり、青少年健全育成にかかわっているという自負と喜びを感じるのです。

しかし、残念なことですが、日誌の記録には、喫煙問題や自転車マナーの悪さ、性に対するモラルの低下などを指摘する記述が見られるのも事実です。

私たち指導委員に、特に期待されていることは、不良行為少年の早期発見です。まさに非行化しようとしている段階で青少年自身

に反省を求めたり、防止しようとするものです。そのために、私たちは、非行少年であるという先入観にとらわれることなく、少年の心理や特性をよく把握しながら、冷静にしかも優しく寛容な態度で青少年に接するよう努めています。



▲ 犯行パンフレットの配布

(指導センター指導主幹・木村慎一)

る街道は、以前より東側に移された。古い絵図を見ると、それは、現在の泉町(大正町の商店街と直交する、検察庁の通りのもう一本西側の道路)と神明町を結んだ道路であったと推定される。

さらに二代藩主正誠(まこと)の時代の明暦初年(一六五五ころ)、城下町は大改造され、街道もさらに東側の、現在の南本町・北本町の通りに移され、町(村)の名前も、五日町村が南本町郷(ちま)に、十日町村が北本町郷と改称された。

こうした経緯により、五日町と十日町の地域の範囲は、時代とともに少しずつ変化してきたのである。

(市史編さん室)



民謡民舞の祭典

～国民文化祭シリーズ(9)～

新庄節

(昭和三十八年発行・服部龍太郎著「定本・日本民謡集」より)



新庄節は庄内おばことともに山形県の代表的な民謡である。歌詞に出てくる猿羽根の峠はかつて芭蕉も越して歩いたところである。地藏さんは峠の頂上にあつて、ここに立つて眺めると、S字に曲流する最上川を一望に見下ろすことができる。そしてこの祭日には近在近郷の婦女子が頂上にあつまり、狭い本堂の周囲を千人から二千人がとりまいて、新庄節をうたいながら夜どおし踊り明かすといふことである。(中略)

舟形は猿羽根峠を越えて新庄に向かうところの部落であり、万場町は城下町新庄の遊里としてかつては栄えたところ。大戦前まではどうにか余命を保っていたが、昭和二十九年の春わたしが行って見たときは、最後まで残っていたやかたも改造中であった。(中略)

わたしが山形へいく途中、米沢をすぎてから汽車のなかに乗り込んできた二、三の酔漢がいて、その一人が陶然として新庄節をうたいだした。婚礼の披露にでもよばれた帰りらしく、和服をきた中年の男がお土産入りのふろしきづつみを首にまきつけながら、美声をはりあげていた。

わたしはあとで新庄にいつてから、土地で一番といわれる老妓からも新庄節をきいたが車中の男がうたったようにすばらしい新庄節はあとにもさきにもきいたことがなかった。それはいかにも新庄らしい新庄節であった。

紅太郎クイズ

第18回国民文化祭・やまがた2003



8月号には21件の応募があり、正解は「②どんび」でした。8月号の広報紙を読んだ感想から紹介します。「楽しみにしていたハンギングバスケットコンテストに出かけました。とても素敵でわたしもコンテナガーデン講習会に参加したいと思っています。コスモスまつりにも出かけたと思っています。」9月号では、10人に図書券1,000円分をプレゼントします。

さて問題です。全国の本場の民謡民舞を見ることができ「民謡民舞の祭典」が開催されますが、全国的にも有名な「はあー、来たサ、あの山高くて新庄が見えぬ♪」と歌い出す地元のこの唄、題名は何でしょうか？①花笠音頭、②新庄ブルース、③新庄節／はがき・ファクス・eメールに「①答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥広報紙を読んだ感想など」を書いて、〒996-8501新庄市企画調整課市民協働広報室あて、9月25日まで応募してください。ファクス22-0989/eメール info@city.shinjo.yamagata.jp

表紙の真

エコカーってなんだろう？

～環境フェスティバル～

イベント会場に勢ぞろいした電気自動車や燃料電池車などのエコカー約30台。隣りでは、バイオエタノール混合燃料を入れた市の公用車がデモ走行。環境にやさしい循環型社会の取り組みを発信しました。



○	7月	月末現在の新庄人
		41,478人 (41,823人)
○	女	21,579人 (21,691人)
○	男	19,899人 (20,132人)
	世帯数	13,362世帯 (13,365世帯)
○	7月の異動	
	出生	43人 (39人)
○	死亡	28人 (27人)
	転入	89人 (86人)
○	転出	77人 (79人)
	※ () は1年前の住民基本台帳	